

# 安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824-72-0110

平成27年、庄原警察署では「安全・安心庄原いちばんの実現、アンダー100作戦」として、「犯罪抑止」と「交通事故抑止」の2つの大きな柱を立てて、さまざまな施策を実施します。

※アンダー100作戦の「100」は、「特殊詐欺被害を10億円以下にする」「交通事故死者数を90人以下にする」という目標数値の合計を示しています。

## 庄原管内の現状

### ●犯罪情勢

○刑法犯認知件数は過去最少記録を更新し、ピーク時の平成14年以降、減少傾向を継続中。昨年、庄原署で刑法犯を認知した件数は132件で、平成14年(406件)の67.4%に減少。

### ●交通事故情勢

○交通事故死者数はほぼ横ばい状態で、発生件数は平成25年以降2年連続で減少。昨年の死者数は2人(過去10年平均2.4人)で発生件数は80件。

### 高齢者が対象となる被害の現状

- 特殊詐欺の被害者の約6割が高齢者(1人当たり平均約450万円の被害)
- 交通事故死者数の約半数が高齢者(過去10年で死者25人中高齢者が12人)

### 子ども・女性が対象となる被害の現状

- 性犯罪・声かけ事案が急増(把握件数は3年前に比べ約2倍に増加)
- DV・ストーカー事案が急増(認知件数は5年前に比べDVは約3倍、ストーカーは約6倍に増加)

### 悪質巧妙化する犯罪の現状

- 特殊詐欺の被害総額が過去最悪(県内での被害総額は約16億円:5年前に比べ約19倍に増加)
- サイバー犯罪による被害が急増(相談受理件数は対前年比約3倍に増加)

## 今年の対応

### ●犯罪抑止

- 刑法犯認知件数の戦後最少記録のさらなる更新  
→庄原署の抑止目標は128件以下
- 特殊詐欺の被害防止「なくそう特殊詐欺被害・アンダー100作戦」の推進  
→県内の年間被害総額10億円以下を目指す  
(昨年、庄原署管内は3件、約1,350万円に対前年比約43倍増)

### ●交通事故抑止

- 県内の年間交通事故死者数90人以下、うち高齢者40人以下の推進  
→庄原署の抑止目標は1人以下
- 交通事故発生件数のさらなる抑止(年間13,000件以下)  
→庄原署の抑止目標は90件以下

### 具体的取り組み — 「アンダー100作戦」の推進—

◎市や関連団体との連携による広報活動と抑止活動の推進

### 犯罪抑止

- ➡街頭活動の強化と関係店舗や小・中・高校、大学への指導による犯罪防止活動の推進
- ➡高齢者世帯に対する巡回連絡、各種会合などで被害防止を指導
- ➡金融機関などによる水際対策の推進
- ➡だまされたふり作戦(詐欺に引っかかったと見せかける)による受け子(現金の受け取り役)の検挙と突き上げ捜査(検挙した犯罪者から、上位被疑者の検挙、犯行拠点の摘発などにつなげていく捜査)の推進

### 交通事故抑止

- ➡策定した「速度取締り指針」を公表し、交通事故抑止の取締りを推進
- ➡反射材用品の活用、全席シートベルト着用徹底
- ➡地域と密着した交通安全教育の推進
- ➡飲酒・無免許運転などの悪質交通違反の指導取締りの徹底と市民の意識高揚

## 庄原市内で頑張っている子育てサークルをご紹介します⑥

### 東城地域のベビーサークル 親子ともに楽しくリフレッシュできる場 育児サークル「ありんこクラブ」

未就園児とその保護者を対象に毎月1回、東城子育て支援センターに集まって活動しています。保育所へ入る前の友だちづくりにぴったりのサークルです。



ある日の様子。風船に絵を書いて遊び、みんなでワッフルを作って食べました



### ★活動内容

育児の情報交換や、親子ともに心身のリフレッシュを図れる楽しい遊び・教室(クッキングやフラワーアレンジメントなど)・遠足・保育所見学、スクラップブック作りなどを行っています。

### ★参加しているお母さんの感想

最近『育児サークルすくすく』(妊娠中期～授乳中の母子対象のサークル)から移行して、このサークルに参加し始めました。クッキングに参加したときは、料理をしながら他のお母さんと交流ができ、子どもにも同年代の友だちをつ

くることができました。まだ参加して間もないですが、色々な企画があり親子ともに楽しんで参加しています。

興味のあるイベントのみの参加もできます。気軽にご参加ください。お待ちしております。

【「ありんこクラブ」の申し込み・問い合わせ】

東城子育て支援センター(こどもの館) ☎08477-2-0160  
月～金(祝日・年末年始は休み)  
9:30～12:00 / 13:00～15:30

母子保健  
だより

